

**2022年度 第2四半期**

# **決算説明資料**

(ハイライト情報)

**2022年10月28日**

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。本資料において当社の将来の内容・業績を保証するものではありません。

**蝶理株式会社**

## 決算概要のポイント

## POINT

## 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022（CIP2022）」最終年度

- ・新たなステージ「経常利益100億円台の常態化」に向け、順調に進捗。

## 業績概要

- 前年同期比大幅増収増益。
    - ・当第2四半期経常利益は74億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は48億円となり、共に過去最高益を更新。
    - ・全セグメントで増収。化学品セグメントが牽引。
- Cf. 経常利益ROA：10.4%、当期純利益ROE：14.0%

## 財務基盤

- 自己資本比率 47.5% 高水準を維持。

## トピックス

- 2022年6月16日に気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）提言に基づく開示を行い、施策推進中。
- 全社業務変革プロジェクト（2024年10月に稼働を予定する新基幹システム導入プロジェクト。通称CARAT）進捗順調：ビジネス設計フェーズスタート。

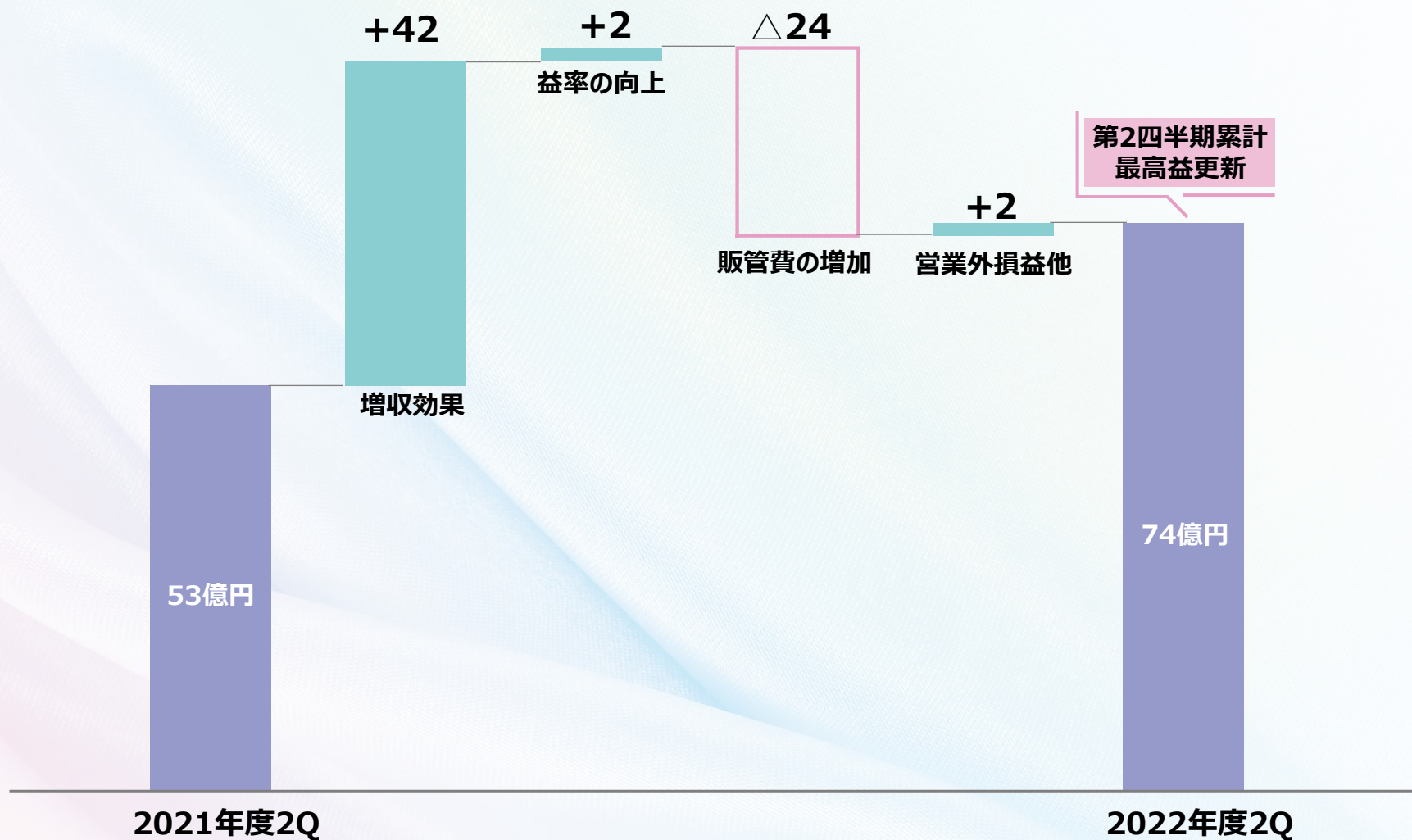
## 業績内容（前年同期比）

## POINT

- 世界経済は、ウィズコロナを前提とした経済活動の正常化が更に進行。
- 一方、各国金融当局は金融引き締め、金利引き上げを実施。景気後退が懸念。
- 前期に引き続き好況な化学品事業を中心に大幅増収、大幅増益。

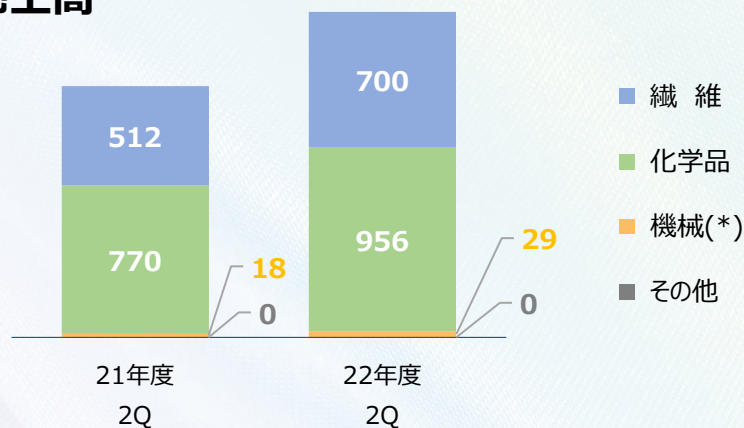
(単位：億円)	21年度 2Q	22年度 2Q	増減額	増減率
売上高	1,300	1,685	+384	+29.6%
売上総利益	143	187	+44	+30.7%
販売費及び一般管理費	95	119	+24	+25.7%
営業利益	48	68	+20	+40.5%
経常利益	53	74	+21	+40.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	40	48	+8	+20.1%

# 経常利益の増減要因 (単位：億円)



## セグメント業績 (単位：億円)

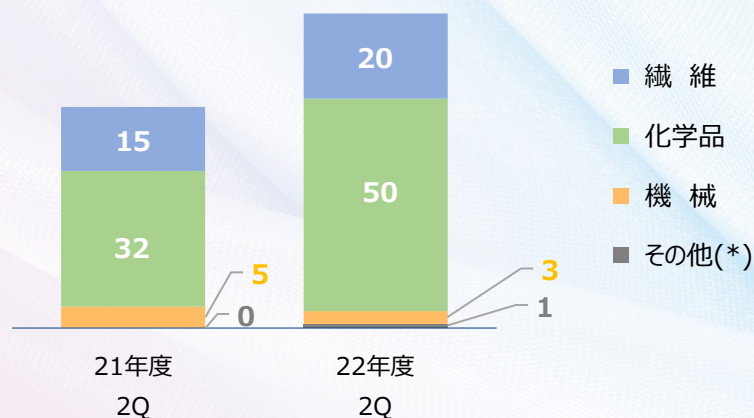
## 売上高



(単位：億円)	21年度 2Q	22年度 2Q	増減額
織維	512	700	+187
化学品	770	956	+186
機械(*)	18	29	+11
その他	0	0	-0
<b>合計</b>	<b>1,300</b>	<b>1,685</b>	<b>+384</b>

\* (参考) 22年度2Q 取扱高 284億円

## 経常利益



(単位：億円)	21年度 2Q	22年度 2Q	増減額
織維	15	20	+4
化学品	32	50	+17
機械	5	3	-1
その他(*)	0	1	+1
<b>合計</b>	<b>53</b>	<b>74</b>	<b>+21</b>

\* 「その他」には調整額を含んでおります。

## 織維 増収増益

復調 国内衣料関連

好調 サステナブル商材

## 化学品 増収増益

好調 全般

堅調 ファインケミカル  
無機ファイン

## 機械 増収減益

増収 欧州・中米向け車輛

損失 貸倒引当金追加繰入

# 形態別売上高

## POINT

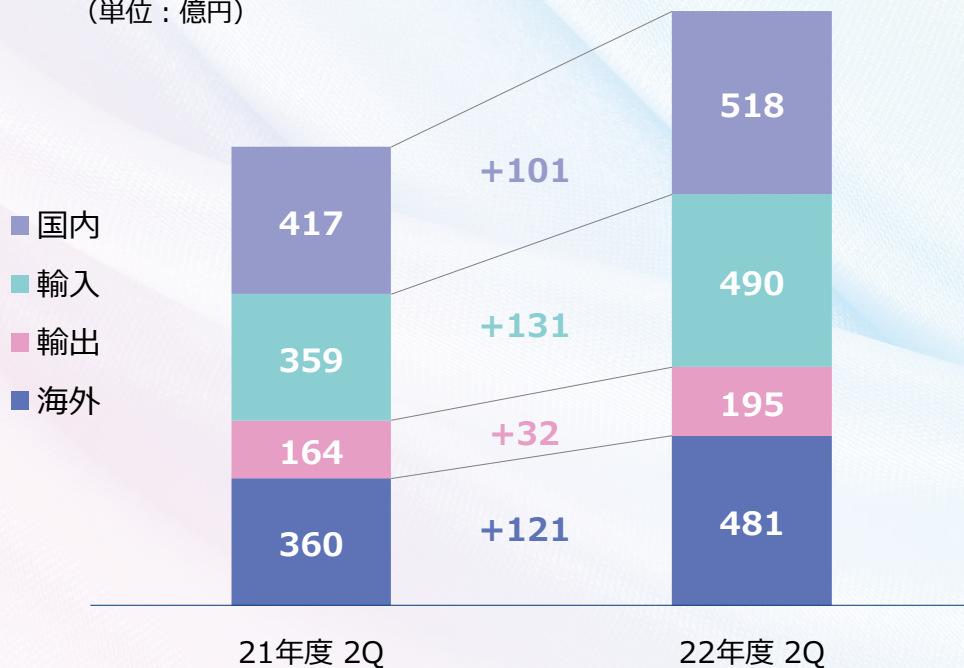
- 全形態において増収
- 貿易比率：69.2%（前年同期比 +1.3%）

売上高 1,300  
貿易取引 883  
(貿易比率) (67.9%)

売上高 1,685  
貿易取引 1,167  
(貿易比率) (69.2%)

売上高 +384  
貿易取引 +284  
(貿易比率) (+1.3%)

(単位：億円)



**国内売上高** 日本国内仕入の日本国内への売上高

### 貿易取引

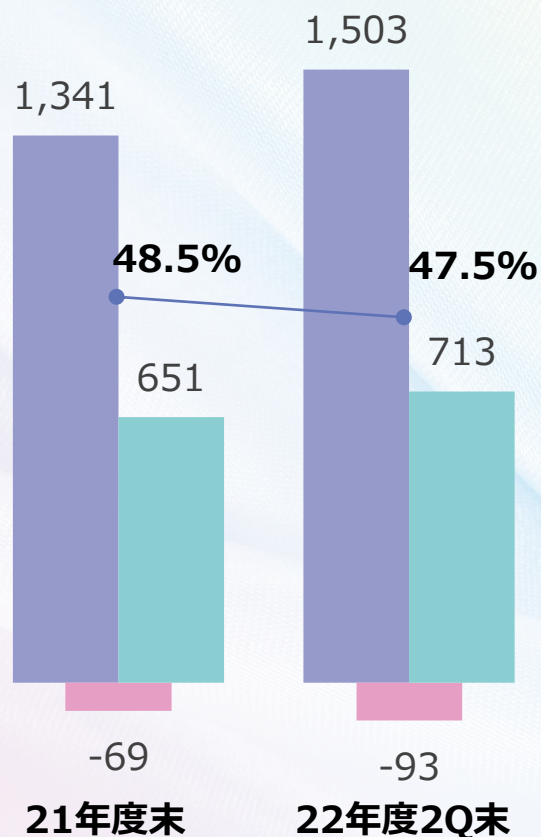
**輸入売上高** 海外から日本国内への売上高

**輸出売上高** 日本国内から海外への売上高

**海外売上高** 海外取引の売上高

■ 総資産 ■ ネット有利子負債 ■ 自己資本 ● 自己資本比率

(単位：億円)



## 財務健全性

(単位：億円)	21年度末	22年度2Q末	増減
総資産	1,341	1,503	+162
ネット有利子負債	-69	-93	-23
自己資本	651	713	+63
自己資本比率	48.5%	47.5%	-1.0%

## 収益性・資本効率

(単位：億円)	21年度末	22年度2Q末(*)	増減
ROA (経常利益ベース)	8.4%	10.4%	+2.0%
ROA (当期純利益ベース)	5.6%	6.7%	+1.1%
ROE (当期純利益ベース)	11.0%	14.0%	+3.0%

\* 年間ベース

## POINT

- 営業キャッシュ・フロー：運転資金は増加するも、税金等調整前四半期純利益等により、+27億円
- 投資キャッシュ・フロー：投資有価証券の売却等により、+2億円

(単位：億円)	21年度 2Q	22年度 2Q	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	-26	27	+53
投資活動によるキャッシュ・フロー	4	2	-3
財務活動によるキャッシュ・フロー	-7	3	+10
換算差額	3	10	+7
キャッシュ・フロー合計	-25	42	+67
現金及び現金同等物の期末残高	151	163	+11



## POINT

- 中期経営計画「Chori Innovation Plan 2022（CIP2022）」を積極的かつ着実に推進。  
2022年度経常利益予想 120億円（経常利益ROA：9.0%、当期純利益ROE：12.0%）
- 当第2四半期における通期予想進捗率は、50%超で進行。
- 次期中期経営計画策定プロジェクトの設置。

(単位：億円)

	22年度 2Q実績	22年度 通期予想	22年度 進捗率	21年度 通期実績
売上高	1,685	3,300	51.1%	2,841
営業利益	68	115	58.8%	93
経常利益	74	120	61.5%	103
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	48	82	58.4%	68

## 2022年度配当金

## 配当の基本方針

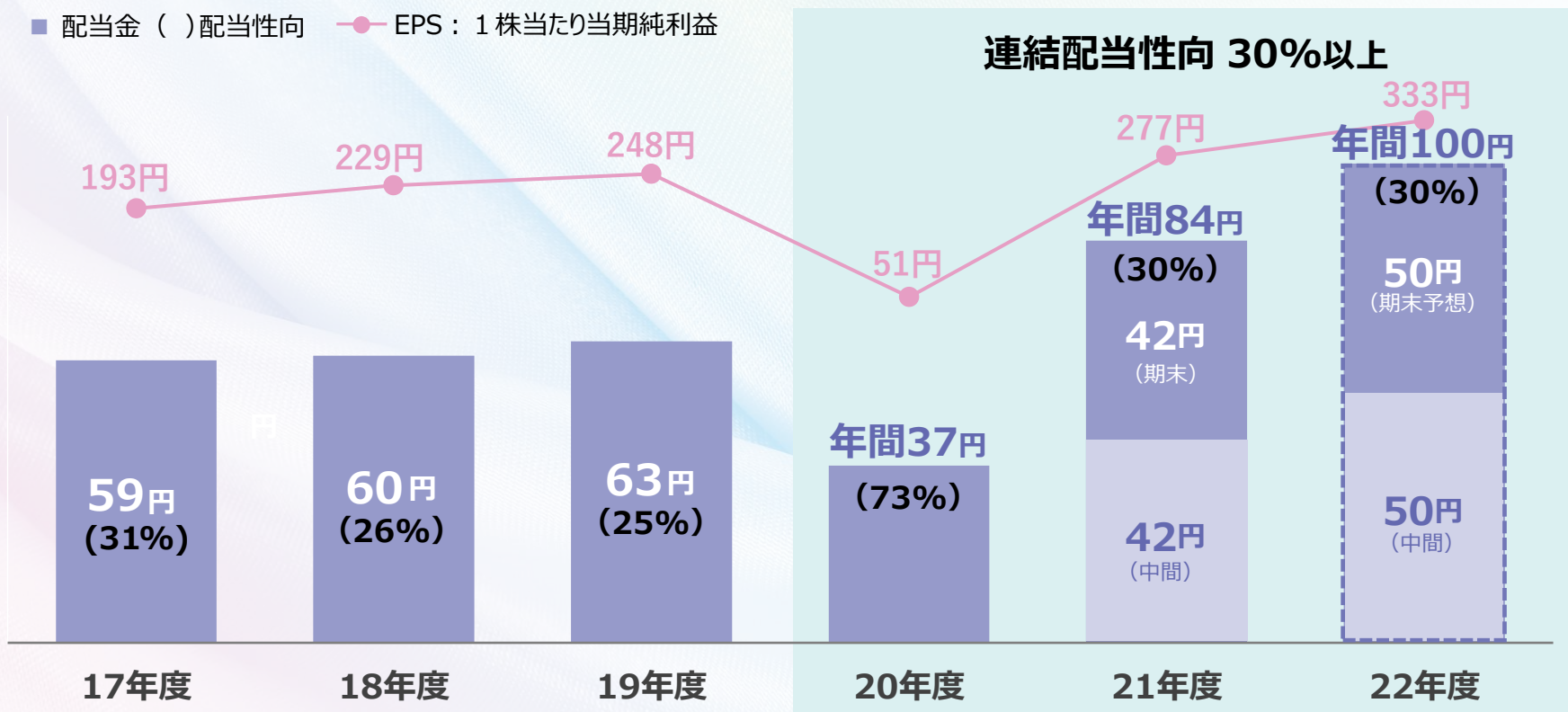
- 成長戦略への投資資金の確保に留意しつつ、機動的な利益還元と経営・財務の安定性確保の観点から親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じた業績連動型配当を実施。
- 配当方針：2020年度から配当性向を25%以上から『30%以上』へ引き上げ。

## 年間配当予想

2022年4月28日公表の通期業績見通し及び上記配当方針に基づき、中間配当50円を実施。年間配当は期初予想通り100円(期末50円)の見通し。

## 1株当たり配当金推移（年間）

■ 配当金 ( ) 配当性向    ● EPS：1株当たり当期純利益



**あなたの夢に挑戦します。**

**蝶理株式会社**